大津天神堂遺跡整理作業（木製品保存処理）業務特記仕様書

第1章 総則

（適用範囲）

第1条 本仕様書は、山梨県立考古博物館が発注する「大津天神堂遺跡整理作業（木製品保存処理）業務委託」（以下「業務委託」という。）に適用する。

（目的）

第2条 業務委託の実施に伴い、当該埋蔵文化財を正確かつ迅速に把握すると共に、活用可能な資料として記録保存するために実施する。

（法令等の遵守）

第3条 本業務委託は、山梨県立考古博物館（以下「甲」という。）の指示及び本特記仕様書に基づいて、受託者（以下「乙」という。）は誠実に実施しなければならない。

（作業計画）

第4条 乙は、本業務の実施にあたり、甲と十分協議のうえ作業計画を作成し、作業計画書及び工程表等、甲が必要とする書類を提出し、甲の承認を受けなければならない。

2 乙は、本業務の作業中における進捗状況を、随時甲に対し報告しなければならない。

（留意事項）

第5条 本業務履行中に、万一第三者に対し事故等生じた場合には、速やかに甲に対して報告するものとし、乙の責任において解決するものとする。

2 乙は、業務上知り得た機密事項について、他に漏らしてはならない。また、本業務において生じる全ての成果品について、甲の承認を得ず他に公表、貸与又は使用してはならない。

（疑義）

第6条 本特記仕様書に定めのない事項については、両者協議してこれを定めるものとする。

（施行期限）

第7条 本業務委託の施行期限は、令和7年5月26日から令和8年3月31日までとする。

第2章 業務概要

（作業内容）

第8条 本業務の作業内容等については以下のとおりとする。

1. 対象遺物 大津天神堂遺跡から出土した木製品（別添一覧表参照）
2. 遺物総点数 木製品83点

3. 作業内容 薬剤含浸処理など木製品の保存処理 83点

(留意事項)

第9条 本業務の留意事項は以下のとおりとする。

1. 出土木製品は、発掘調査による急激な環境の変化により脆弱になっているため、破損しないように十分注意して作業する。
2. 保存処理にあたっては、それぞれの資料の状態を観察し、木製品の性質に合致する適切な処理方法を選択する。
3. 処理された木製品は、常温管理でき、展示活用可能な資料にする。

(遺物の搬出入)

第10条 対象遺物の搬出入については、以下のとおりとする。

1. 対象遺物は山梨県埋蔵文化財センター（甲府市下曾根町923番地）から乙が梱包のうえ搬出入を行う。
2. 遺物の搬出入は、乙の責任および負担でおこなう。遺物の移送時における転倒および破損がないよう十分に注意する。

第3章 納入成果品

(納入成果品)

第11条 本業務における納入成果品については、以下のとおりとする。なお、打合せ・遺物の受け渡し・成果品の納入場所は山梨県埋蔵文化財センターとする。

- ・保存処理済み木製品 一式
- ・遺物観察表（保存処理カード） 一式